熊谷市
記者クラブ取材情報

令和8年1月27日発表
担当課：都市計画課

タイトル

熊谷市「高校生まちづくりワークショップ」全体発表会 開催！

1. 日時　令和８年２月１０日（火）午後１時３０分～４時３０分

2. 場所　立正大学熊谷キャンパス アカデミックキューブ（１９号館）Ａ１０１教室

3. 事業概要

■内容
　市内の県立高校３校（熊谷高校、熊谷女子高校、熊谷西高校）と連携して、３Ｄ都市モデルを活用したシミュレーション体験に取り組んできた成果発表の場として、「高校生まちづくりワークショップ」全体発表会を開催します。
■目的
　本市では、熊谷スマートシティを推進する一環として、３Ｄ都市モデルを整備・更新し、オープンデータ化に取り組んでいます。
　これからの将来を担う市内の高校生を対象に、本市のまちづくりに関心を持ってもらうとともに、デジタル分野への第一歩としての機会を提供することで、まちづくり・デジタル人材の育成を図ることを目的としています。
■経緯
　半年以上の間、授業の一環として、本市の現状や課題を学び、まちづくりシミュレーションを通した政策提案に取組みました。
　各校で校内発表会を実施し、審査で評価が高かった各校の代表２グループ、合計６グループが工夫を凝らした提案を発表します。
■効果
　高校生の皆さんには今後の進路選択に役立てていただき、本市としては、提案内容をまちづくりのアイデアに生かして新たな施策立案に繋げたいと考えています。

4. 特徴やPRポイント

■まちづくりシミュレーション機能
　Webブラウザで操作可能なGIS『Re:Earth』にまちづくりシミュレーション機能をプラグインとして開発しました。今年度末に本市HPで公開し、誰でもシミュレーション体験できる環境を提供する予定です。
■参加人数（合計１０７名）
　熊谷高校　　普通科　２年生　３９名
　熊谷女子高校　普通科　２年生　４０名
　熊谷西高校　　普通科　２年生　２８名

5. その他

審査員：熊谷市長 小林哲也、熊谷市副市長 大島英司、立正大学 白木洋平副学長 他２名
発表終了後に、提案審査を経て表彰式あり
※現在、観覧者を募集中！（どなたでも）申込は下記コードから

※ 資料の有無（ 有 ・ 無 ）　※市HPの掲載（ 有 ・ 無 ）

担当者　都市計画課　松村、笛木、髙橋
連絡先　0493-39-4813

熊谷市
高校生まちづくりWS
全体発表会
観覧者募集



参加高校

熊谷高校　熊谷女子高校　熊谷西高校

＜概要＞

これからの将来を担う高校生が、3D都市モデルを活用したまちづくりシミュレーションのワークショップに取り組みました。本市が抱える課題等を学び、その解決方法を考え、高校生目線での提案を3D都市モデルで表現する取組です。

全体発表会では、各学校の代表２組、合計６組の生徒が政策提言として発表します。

＜3D都市モデルとは＞

デジタル空間上にもう1つの「まち」をデータとして作り、本市ではWebGIS Re:Earthを用いて可視化、各種シミュレーションに活用しています。

可視化された建物に属性（階数や主要用途など）が入っているところが、Google Earthなどとの主な違いです。



＜日時＞

令和８年２月１０日（火）
午後１時３０分から４時３０分まで

＜場所＞

立正大学
アカデミックキューブ

＜主な審査員＞



熊谷市長
小林　哲也



熊谷市副市長
大島　英司



立正大学副学長
データサイエンス学部
教授 白木　洋平

問い合わせ先：熊谷市都市計画課　計画係
☎0493-39-4813

申込方法は裏面に記載

申込方法

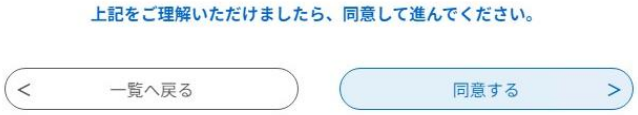
次のQRコードを読取り、
「熊谷市　電子申請・届出サービス」から申込をお願いします。

(熊谷市　電子申請・届出サービス)

①「利用者登録せずに申し込む方はこちら」をクリック
（以前に利用登録をされた方は、
ページ下部のID、パスワードを入力してください。）



②利用規約を確認し、「同意する」をクリック



③申込情報の入力

④申込完了
メールが届きますので、ご確認ください。

**定員に達し次第
受付を終了します**

アクセス方法

[電車・バスでお越しの方]

熊谷駅から
（ JR高崎線、上越新幹線、秩父鉄道）
南口より国際十王交通バス
立正大学または森林公園駅行
「立正大学」下車

森林公園駅から
（東武東上線）
北口より国際十王交通バス
立正大学または森林公園駅行
「立正大学」下車

[車でお越しの方]

学生用駐車場（キャンパス北側）を
ご利用ください。

※駐車場内での事故等は各自で
ご対応いただきます。
※立正たちばなホームの駐車場は
絶対に利用しないでください。

